

課題名：限局型小細胞肺癌に対するカルボプラチン+エトポシドを用いた同時化学放射線
療法の検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、限局型小細胞肺癌についてカルボプラチン+エトポシドを用いた同時化学放射線の安全性や有効性を調べています。本研究では、患者さんに適した治療方法を明らかにし、将来の診療をさらに改善していくことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2016 年 1 月から、2024 年 12 月までの間に、切除不能な限局型小細胞肺癌であると診断された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、性別、組織型、病期、喫煙歴、既往歴、併存症、PS、転移部位、転移数、血液検査（Alb、CRP、好中球数、リンパ球数、Hgb、LDH、血小板数、T-Bil、AST、ALT、 γ -GTP、ALP、Cre、eGFR など）、無増悪生存期間、全生存期間、化学療法（薬剤、投与量、治療開始日）、放射線（線量、照射方法、治療開始日）、前治療、有害事象、化学放射線療法による RECIST による最良効果判定

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025 年 10 月 15 日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

呼吸器内科 研究責任者 豊田 裕士

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明